山本　慶應四　三十八　中五　三十二　経友（トモ）

山本　慶應四　三十八　中三　二十七　孝（タカ）氏

山本　慶應四　三十八　中三　四十七　清務（ヅム）

木下　明治三（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ而御渡）　中四　五十五　誠（ミチ）手　伊賀守

芝　明治三（三ノ十三小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ゟ御渡）　中三　三十八　清兄（エ）　甲斐介

市岡　明治三正五奏事始於東京（宣下四二ノ役御渡）　中三　二十七　嘉（ヨシ）顕

藤木　明治三正五奏事始於東京（宣下四二ノ役御渡）　中三　四十二　光（ミツ）顕

西池　明治三正五奏事始於東京（宣下四二ノ役御渡）　中三　二十七　成顕（アキ）

正五位下

山本	天保十三 二十六	中十九	四十七	通保（トホ）	阿波守
藤木	弘化二 三廿三	中三	二十五	静顕（ヤス）	播磨介
山本	弘化二 十二廿三	中九	二十九	経武（タケ）	
藤木	嘉永二 十二十九	中七	二十八	萬直（カス）	大隅介
名嶋	安政二 三十五	中三	二十三	季要（モト）	
岡本	安政四 三十一	中十一	三十六	清緝（ツグ）	長門介
藤木	安政五 十二十九	中四	四十八	阜顕（ハルア）	伊豆守

ガラス使用

岡本　安政六　正十二　中十　四十五　延季（ノブ）　豊前介

松田　安政六　三十四　中四　二十四　一直（カツ）

藤木　安政七（為萬延元）　正十二　中四　二十四　寛顕（ヒロ）

藤木　安政七（為萬延元）　正十二　中三　二十三　敬直（モリ）

藤木　萬延元　三廿五　中六　二十六　直元（モト）

西池　萬延元　三廿五　中三　二十三　重季（スエ）

北大路　萬延元　三廿五　中三　二十三　清高（タカ）

錦部　萬延元　三廿五　中三　二十三　清譲（カタ）

山本　萬延元　十廿八　中三　二十三　邦保（クニ）

岡本　萬延元　十二廿八　中四　二十四　季潔（キヨ）

藤木　萬延二　正十二　中三　二十三　成城（クニ）　豊後守

西池　文久元　三廿七　中三　三十二　氏生（ナリ）　志摩守

青木　文久元　三廿七　中三　二十三　季克（カツ）

西池　文久元　三廿七　中三　二十三　季備（タル）

岡本　文久元　三廿七　中三　二十三　保典（フミ）

蒋池　文久元　三廿七　中三　二十三　清山（ヤマ）

岡本　（文久二　正十二）（中三　二十三）　經邦（クニ）

山本　（文久二　三廿四）（中四　二十六）　經支（ハセ）

藤木　（文久二　三廿四）（中四　二十五）　保年（トシ）

西池　（文久二　三廿四）（中三　二十三）　周顯（チカ）

岡本　（文久二　十廿八）（中十九　三十九）　清雅（マサ）　隱岐守

岡本　（文久二　十廿八）（中三　二十三）　清庭（ヒラ）

岡本　（文久二　十二廿四）（中九　二十九）　保作（ナリ）　丹波介

岡本　（文久三　正十二）（中三　二十三）　保庸

山本　（文久三　正十二）（中三　二十三）　經生（ナル）

岡本　（文久三　三廿五）（中三　二十三）　定清（サダ）　下總介

中大路　（文久三　三廿五）（中三　二十三）　季輝（テル）　下野介

岡本　（文久三　十二廿七）（中三　二十三）　廣清（ヒロ）

山本　（文久四　二八）（中三　二十三）　重峯（ミネ）

山本　（文久四　二八）（中三　二十三）　孝氏（タカ）

木下　（元治元　三廿三）（中廿一　五十）　誠平（ミテ）　伊賀守

山本　（元治元　三廿三）（中十五　四十三）　清務（ツム）

ガラス使用

新庄（元治元 三廿三 中四 三十一） 氏丕（ヒロ）

藤木（元治二 三廿五 中十二 三十三） 清禄（トミ）

北大路（元治二 三廿五 中三 二十三） 清操（モチ）

新庄（元治二 三廿五 中三 二十三） 氏高（タカ）

芝（慶應元 十一九 中十四 三十四） 清兄（エ） 甲斐介

市岡（慶應二 正十二 中三 二十四） 憲顕（ノリ）

藤木（慶應二 三十四 中十三 四十九） 顕里（サト）

藤木（慶應二 三十四 中三 三十八） 光顕（ミツ）

西池（慶應二 三十四 中三 二十三） 成顕（アキ）

中大路（慶應二 三十四 中三 二十三） 季則（ノリ）

岡本（慶應二 三十四 中三 二十三） 保廣（ヒロ）

西池（慶應三 三十七 [illegible] 中二 二十三） 季益（ミス） 河内介

中大路（慶應三 三廿三 中三 二十四） 高顕（ロス）

岡本（慶應三 十二廿七 中三 二十五） 清心（ムネ）

中大路（慶應四 三十八 中三 二十三） 季満（ミツ）

中村（慶應四 三十八 中三 二十三） 成徳（ノリ）

岡本　慶應四　三十八　中三　三十八　清澄（スミ）

岡本　慶應四　三十八　中三　二十七　保民（ミ）

山本　慶應四　三十八　中三　五十七　永季

藤木　慶應四　三十六　中三　三十七　行顕（ミチ）

藤木　明治元　十二廿九　中三　四十九　起清（タツ）加賀守

鳥居大路　明治元　十二廿九　中三　二十三　恕平（ヒロ）

藤木　明治元　十二廿九　中三　二十四　穆清（アツ）

岡本　明治二　正十二（奏事始）　中四　二十七　誠季（ミチ）

藤木　明治二　正十二（奏事始）　中四　四十三　任叙人　賀清（ヨシ）伯耆守

堀内　明治二　正十二（奏事始）　中三　二十三　湍保

山本　明治二五ノ四於東京宣下（三ノ十二小折帋差上　五ノ十四於神祇官ニ仰渡）　中三十四　五十四　清遂（サキ）

藤木　明治二五ノ四於東京宣下（三ノ十二小折紙差上　五ノ十四於神祇官ニ仰渡）　中四　三十　清縞（タカ）

山本　明治二五ノ四於東京宣下（三ノ十二小折紙差上　五ノ十四於神祇官ニ仰渡）　中四　五十九　経来（キ）

西岡　明治二五ノ四於東京宣下（三ノ十二小折紙差上　五ノ十四於神祇官ニ仰渡）　中四　四十七　方清（クニ）

山本　明治二五ノ四於東京宣下（三ノ十二小折紙差上　五ノ十四於神祇官ニ仰渡）　中四　三十七　経田（ヒロ）

堀内　明治三正五（奏事始於東京　宣下四ツ半時仰渡）　中三　三十　清明（アキ）

従五位上

藤木　文政二　四五　中三　十九　●顕臣（オミ）越前守

山本　文政十　四七　中三　二十二　土顕（アツ）

山本　文政十一　正十三　中十三　二十九　季納（ヤス）越中介

山本　天保五　三十六　中三　十九　清遂（サキ）

藤木　天保七　十二十九　中四　二十　以直（ヨリ）

林下　天保十三　二十六　中十二　二十八　誠（ヒデ）平　伊賀守

山本　天保十五　正十三　中三　十九　経算（カス）

岡本 弘化四 十二廿二 中三 十九 康（ヤス）顕

芝 嘉永元 十二十九 中十 二十七 清務（ム）

藤木 嘉永二 十二十九 中三 十九 直（ナヲ）平 陸奥介

岡本 嘉永三 三廿 中三 十九 季理（ミチ）

芝 嘉永三 三廿 中三 十九 清兄（エ） 甲斐介

山本 嘉永四 三廿三 中七 二十三 経土（ハニ）

藤木 嘉永五 正十三 中四 二十 清祿（トミ）

藤木 嘉永五 三廿七 中八 三十五 顕里（サト）

藤木 嘉永七 三廿 中八 三十九 整（タヽ）顕 遠江介

岡本 安政三 四七 中三 十九 保碧（キヨ）

新庄 安政六 三十四 中十 二十六 氏丕（ヒロ）

岡本 安政六 三十四 中三 十九 廣（ヒロ）清

山本 安政七（為萬延元） 正十三 中三 十九 重峯（ミネ）

戸田 萬延元 三廿五 中十七 三十三 保愛（ナル） 尾張介

藤木 萬延元 三廿五 中三 廿九 邦（クニ）顕

山本 萬延元 三廿五 中三 十九 孝（タカ）氏

北大路　文久元　三廿七
中三　十九
清操（モチ）

新庄　文久元　三廿七
中二　十九
氏高（タカ）

岡本　文久元　三廿七
中三　三十七
保考（エミ）

市岡　文久二　正十二
中三　十九
憲顕（ヨシ）

藤木　文久二　三廿四
中十六　三十四
光顕（ミツ）

西池　文久二　三廿四
中三　十九
成顕（アキ）

中大路　文久二　三廿四
中三　十九
季則（ノリ）

岡本　文久二　十二廿四
中四　二十九
保廣（ヒロ）

西池　文久三　正十二
中三　十九
季益（マス）

中大路　文久三　三廿五
中四　二十
尚顕（ナヲ）

岡本　文久三　十二廿七
中五　三十一
清心（ナカ）

藤木　文久四　二八
中二十九　四十五
起（タツ）清
加賀守

中大路　文久四　二八
中三　十九
季満（ミツ）

鳥居大路　文久四　二八
中三　十九
恕（ヒロ）平

中村　文久四　二八
中三　十九
成徳（ノリ）

岡本　元治元　三廿三
中十八　三十四
清澄（スミ）

ガラス使用

藤木 （元治元 三廿三 中九 二十五） 清縞（タカ）

岡本 （元治元 三廿三 中六 二十二） 誠季（ミチ）

岡本 （元治元 三廿三 中三 二十三） 保民（タミ）

山本 （元治元 十一三 中二十七 五十三） 永季（ノブ）

山本 （元治元 十一三 中三十六 五十四） 経来（キ）

西岡 （元治元 十一二 中二十六 四十三） 方清（カタ）

藤木 （元治元 十一三 中十六 三十八） 質清（ツネ） 伯耆守

山本 （元治元 十一三 中七 二十九） 絅田（ヒト）

藤木 （元治元 十一二 中四 二十） 穆清（アツ）

藤木 （元治元十二十九 中十五 三十三） 行顕（ミチ）

山本 （元治二 三廿五 中三 十九） 紀顕（トシ）

藤木 （元治二 三廿五 中三 二十八） 養顕（モリ）

堀内 （元治二 三廿五 中三 十九） 保令（ノリ）

堀内 （慶應元 十一九 中二十七 五十七） 清親（ミ）

山本 （慶應元十二廿三 中八 二十八） 経山（坊）

山本 （慶應元十二廿三 中三 十九） 清學（ツ）

ガラス使用

山本 慶應二 三十四 中二十二 三十八 言（トキ）顕

芝 慶應二 三十四 中 三 十九 清文（アヤ）

岡本 慶應二 三十四 中 三 十九 満（ミツ）保

岡本 慶應二 三十四 中 三 十九 保郷（サト）

山本 慶應二 十一廿七 中十七 三十四 職任 武緝（ツグ）

戸田 慶應二 十一廿七 中十六 三十二 重年（トシ）

木下 慶應二 十一廿七 中十五 三十一 地（クニ）平

堀内 慶應二 十一廿七 中十 二十六 清明（アキラ）

山本 慶應二 十一廿七 中 三 十九 重城（キ）

西池 慶應三 三十七[illegible] 中二十一 三十七 顕治（ハル）

安曇川 慶應三 三七三 中七 二十八 俱（トシ）顕

近藤 慶應三 三七三 中 三 十九 經長（ナガ）

北大路 慶應三 三七三 中 三 十九 重尹

大池 慶應三 三七三 中 三 十九 重宗（ムネ）

中大路 慶應三 三七三 中 三 十九 顕寅（トラ）

山本 慶應三 三七三 中 三 二十 海（ヒロ）顕

ガラス使用

杦山 慶應三 十二廿七 中九 廿五 経着

岡本 慶應三 十二廿七 中三 二十八 重駒（シゲ） 近江介

藤木 慶應三 十二廿七 中三 二十九 顕旨（ムネ）

座田 慶應四 三十八 中三 十九 経廣（ヒロ） 若狭介

西池 慶應四 三十八 中三 十九 氏茂（シゲ）

藤木 慶應四 三十八 中三 十九 保有（モチ）

增澤 慶應四 三十八 中三 十九 季昀

馬場 慶應四 三十八 中三 十九 顕世（ヨ）

山本 明治元 十二廿九 中四十二 五十九 経興（オキ）

中大路 明治元 十二廿九 中三十二 四十八 季紹

山本 明治元 十二廿九 中二十 三十七 経哲（サト）

辻 明治元 十二廿九 中十八 三十四 右清（スケ）

芝 明治元 十二廿九 中十七 三十三 季愛（ナル）

藤木 明治元 十二廿九 中十一 二十七 治清（ハル）

戸田 明治元 十二廿九 中三 十九 重民（タミ）

（中大路 明治元十二廿七 中三 季伯（キヨ））

山本 明治元 十二廿九 中三 十九 経成

堀内
明治元　十二廿九
中三　十九
山本
明治元　十二廿九
中三　二十四
藤木
明治二正十二始奉事
中八　七十四
山本
明治二正十二始奉事
中四　二十
蒋池
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中六　二十五
岡本
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中五　二十一
西池
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中四　二十三
藤木
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中三　十九
藤木
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中三　十九
藤木
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中三　十九
北大路
明治二（三ノ十二小折紙差上　五ノ四於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ相渡）
中三　十九

保正（ミワ）
季彰（アキ）
保受（ツリ）　丹後介
季望（モチ）
祈保（モト）
漬員（カス）
季親（チカ）
経東（ナカ）
友顯（トモ）
頼直（ヨリ）
倩等（カス）

従五位下

岡本（文政二　四五　十六）封顕（コス）　上野介

山本（文政九正十三　十五）永季

山本（文政十　四七　十七）経来（キ）

山本（文政十　十二十九　十八）経興（ヲキ）

芝（文政十二　四五　十八）●貞清（サダ）

芝（文政十三　二廿四　二十七）充清（ミツ）

岡本（天保四　十二十九　十七）義清（ヨシ）

ガラス使用

藤木 天保五 十二 廿二 十九 起清（タツ） 加賀介

山本 天保六 正 十二 十九 徳顕（ヨシ）

中大路 天保六 十二 十八 十九 ●季紹（ツグ）

西岡 天保八 三 廿二 十九 方清（カタ）

堀内 天保八 十二 廿六 二十九 清親（ニ）

藤木 天保十 四 八 十九 直邦（クニ）

山本 天保十二 閏正 十一 十九 ●安顕（ヤス）

関目 天保十三 三 十六 十九 ●顕猷（ミチ）

北大路 天保十三 三 十六 二十三 顕富（トミ）

岡本 天保十四 正 十二 十九 ●清禎（サダ）

山本 天保十四 三 十一 十九 言顕（トキ）

中大路 天保十四 三 十一 十六 ●春氏（ハル）

芝 天保十五 三 十四 十七 致清（ヨシ）

西池 弘化二 三 廿三 十九 顕治（ハル）

岡本 弘化二 三 廿三 十九 倩澄（スミ）

藤木 弘化四 三 廿四 十七 ●同顕（トモ）

岡本 弘化四 十七 三廿四 季行（ユキ）

芝 弘化四 二十五 三廿四 ●貞季（サダ）

山本 弘化四 十六 三廿四 経哲（サト）

藤木 弘化四 二十一 三廿四 賀清（ツノ） 伯耆守

山本 弘化四 三十四 三廿四 在顕（ミス）

藤木 嘉永元 十七 四四 顕太（ナカ）

山本 嘉永元 十六 四四 氏縄（ツ）

山本 嘉永元 二十九 十二十九 経音（シト）

中大路 嘉永元 二十九 十二十九 ●光氏（ミツ）

戸田 嘉永二 十五 正十三 重宣（ノブ）

岡本 嘉永二 十五 正十三 翁季（タケ）

芝 嘉永二 十五 三廿二 右清（スケ）

岡本 嘉永二 二十一 三廿二 季近（チカ）

岡本 嘉永二 十六 三廿二 右顕（スケ）

山本 嘉永二 十二十九 ●有経（アリ） 三河介

芝 （三十二 十五）嘉永三 三十 季愛

木下 嘉永三 十九 十二十九 地平

山本 十五 嘉永六 正十二 璞顕（タヾ）

藤木 十五 嘉永六 正十二 是直（コレ）

岡本 十五 嘉永六 十二十九 惟清（コレ）

錦部 十五 嘉永七 三廿 保城（キ）

藤木 十五 嘉永七 三廿 ○靖縞（タカ）

木下 十六 安政二 正十二 清平（キヨ）

崎池 二十四 安政二 三十五 ●季堅（上）

堀内 十五 安政二 十二廿二 ○倩明（アキラ）

藤木 十五 安政三 四七 治清（ハル）

岡本 十九 安政三 四七 顕文 大和介

山本 二十一 安政三 十二朔 ○経田

山本 十九 安政三 十二朔 ○経山（タカ）

西池 十五 安政三 十二朔 ●武年

岡本 十五 安政四 正十二 ○誠季

岡本 十五 安政四 正十二 ○清心

松山 十五 安政四 三十八 ○経脊

ガラス使用

藤木 安政四 十二十九 十六 直雅（テ）

山本 安政五 三十二 二十二 算顕（カス）

長谷川 安政六 正十三 十五 穆清（アツ）

安曇川 安政六 三十四 二十 俱顕（トモ）

藤木 安政七（多萬延元） 正十六 十五 保受（ツリ） 冊後介

中大路 安政七（多萬延元） 正十二 十五 季満（カス）

鳥居大路 萬延元 三廿五 十五 恕平（ヨシ）

岡本 萬延元 三廿五 十五 清典（アル）

松本 萬延元 三廿五 二十 保世（ツソ）

西池 萬延元 三廿五 三十一 季幸（ユキ）

岡本 萬延元 十廿八 十九 保氏（ウヂ）

中村 萬延元 十廿八 十五 成德（ノリ）

山本 萬延元 十二十八 二十 太顕（ヒロ）

山本 萬延二（多文久元） 正十三 十九 清厚（アツ）

山本 萬延二（多文久元） 正十二 十五 紀顕（トシ）

藤木 文久元 三廿七 二十四 清珍（ヨシ）

ガラス使用

芝	文久元 三廿七	十九	倚（ヨシ）清
藤木	文久元 三廿七	二十四	○養（モリ）顕
西池	文久元 三廿七	二十三	氏明（アキ）
芝	文久元 三廿七	三十二	盈（ミツ）清
渡内	文久元 十二十九	十五	○保令（ノリ）
西池	文久元 十二十九	二十一	季佳（ヨシ）
木下	文久元 十二十九	十五	定（サダ）平 森左京亮 任職 元治三九年十九
藤木	文久元 十二十九	十八	●顕共（トモ）
山本	文久二 正十二	十五	○重城（キ）
芝	文久二 正十二	十五	○清文（フミ）
藤木	文久二 正十二	十六	寛直（ヒロ）
岡本	文久二 正十二	十五	○満（ミツ）保
芝	文久二 三廿四	三十二	必（サダ）清
岡本	文久二 十二廿四	十五	○保郷（サト）
蔣池	文久二 十二廿四	十九	○斎保
岡本	文久三 正十二	十五	徳（トミ）保

山本	十九	文久三 正十二	経長
北大路	十九	文久三 正十二	重尹
大池	十九	文久三 三廿九	重宗
藤木	十九	文久三 三廿九	清貞
西岡	十七	文久三 三廿九	寔清（コレ）
山本	十八	文久三 三廿九	保性
芝	二十一	文久三 三廿九	遂清
藤木	三十一	文久三 三廿九	・保春（ハル）
中大路	十九	文久三 十二廿七	顕寅
山本	十六	文久三 十二廿七	海顕
岡本	廿四	文久三 十二廿七	重顕（シゲ） 近江介
藤木	二十五	文久三 十二廿七	顕音
戸田	十九	文久四 正十二	重民（タミ）
中大路	十九	文久四 正十二	季白（スヱ）
山本	十九	文久四 正十二	経成
座田	十九	文久四 正十二	経廣（ヒロ）

ガラス使用

西池 十九 文久四 正十二 氏茂
藤木 十九 文久四 正十二 保有
増澤 十九 文久四 正十二 季的
馬場 十九 文久四 正十二 顕世
山本 十九 文久四 正十二 季望
堀内 十五 元治元 三廿三 保正
岡本 二十四 元治元 三廿三 顕允
堀内 十七 元治元 三廿三 好顕（ヨシ）

山本 十五 元治元 十一二 守經（モリ）
西池 十八 元治元 十一二 季親
藤木 二十四 元治元 十一三 直之
西池 二十 元治元 十二十九 敦學（アツ）
南路 十五 元治元 十二十九 顕應
藤木 十五 元治二 正十二 經東
藤木 十五 元治二 正十二 友顕
藤木 十五 元治二 正十二 頼直（ヨリ）

藤木　元治二　三廿五　二十六　雩（キヨ）平
山本　元治二　三廿五　二十　經弘（ヒロ）
山本　元治二　三廿五　十五　幸（ユキ）顯
蒋池　元治二　三廿五　二十六　季澄（スミ）
錦部　元治二　三廿五　十九　保歟（ヨ）
藤木　元治二　三廿五　二十　經明（アキラ）
北大路　慶應元　十二　廿三　十五　清算（カズ）
岡本　慶應二　正　十二　十五　保朝（トモ）
山本　慶應二　正　十二　十五　經門（カド）
山本　慶應二　正　十二　十五　顯（アキ）保
藤木　慶應二　正　十二　十五　保繁（シゲ）
中大路　慶應二　正　十二　十五　季國（クニ）
西池　慶應二　正　十二　十五　季利（トシ）
岡本　慶應二　三　十四　十六　清苞（トミ）
山本　慶應二　三　十四　二十七　道（ナヲ）顯
芝　慶應二　三　十四　十六　清相（トモ）

錦部 十五 （慶應二十二廿七） 保総（フサ）

西池 十九 慶應二十二廿七 武（タケ）氏

芝 二十九 慶應二十一廿七 清時（トキ）

藤木 十九 （慶應二十二二十四分 慶應三三十七蔭[illegible]始日） 大（モト）鉦

藤木 三十一 （慶應二十二廿四分 慶應三三十七[illegible]） 禄（トミ）保

中大路 十五 慶應三三十七始差 季成（ナリ）

堀内 十五 慶應三三十七差始 保哉（トシ）

山本 十五 慶應三三十七差始 季智（トモ）

中大路 十五 慶應三三十七差始 季房（フサ）

南大路 十九 慶應三三十七差始 顕相（スケ）

岡本 十五 慶應三 三九三 清遠

中大路 十七 慶應三 三九三 史（フミ）顕

西岡 十五 慶應三 三九三 世（ツ子）倩

山本 十五 慶應三 十二廿七 清坦（ヒラ）

藤木 二十一 慶應三 十二廿七 之（ユキ）直

渡辺 十九 慶應三 十二廿七 豪（トシ）顕

ガラス使用

渡辺　十六　慶應三　十二廿七　顕浄（ヨ）

岡本　十五　慶應四　正廿三始参　氏良（ヤス）

増澤　十五　慶應四　正廿三始参　季扶

西池　十五　慶應四　正廿二始参　[illegible]　季友（トモ）　任職

西池　十五　慶應四　正廿三始参　里（サト）顕

岡本　二十二　慶應四　正廿三始参　保白（アキ）

藤木　十五　慶應四　正廿二始参　彰顕

藤木　十六　慶應四　三十八　孝（タカ）顕

藤木　十五　慶應四　三十八　清政（マサ）

杉山　十五　慶應四　三十八　経節（ヨシ）

藤木　十八　慶應四　三十八　保家（イヘ）

岡本　十五　明治元　十二廿九　城（シロ）保

藤木　十六　明治元　十二廿九　彌清

山本　十七　明治元　十二廿九　経能（タケ）

中大路　十六　明治元　十二廿九　季與（トモ）

芝　十七　明治元　十二廿九　季迪（フミ）

藤木　十五　明治二十二十二始奏事　経榮（ヒサ）

藤木　十五　明治二十二十二始奏事　親顯（チカ）

芝　十五　明治二十二十二始奏事　意清（モト）

藤木　十五　明治二三ノ十三ニ小折紙差上　五ノ十四日於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ作法　直道（ミチ）

芝　二十四　明治二三ノ十三ニ小折紙差上　五ノ十四日於東京宣下　五ノ十四於神祇官ニ作法　比清（ヨリ）

戸田　十六　明治二十二ノ上旬小折紙差上十五時　同三ノ五於東京宣下二ノ十七　於神祇官作法　保憲（ノリ）

岡本　十六　明治二十二ノ上旬小折紙差上十五時　同三ノ五於東京宣下二ノ十七於　神祇官作法　清寶（ミチ）

山本　十六　明治二十二ノ上旬小折紙差上十五時　同三ノ五於東京宣下二ノ十七於　神祇官作法　武輔（スケ）

井關　十五　明治三正五奏事始於東京　宣下四ニ七作法　良顯（ヨシ）

岡本　十五　明治三正五奏事始於東京　宣下四ニ七作法　武展（ノフ）

中大路　十五　明治三正五奏事始於東京　宣下四ニ七作法　季令（ヨシ）

東辻　十五　明治三正五奏事始於東京　宣下四ニ七作法　清香（カ）

保憲　清寶　武輔　叙爵
宣下被仰渡明治三奏事始
宣下被仰渡月日雖相違
宣下之日奏事始之分依寫先
右三人次座ニナルナリ

官禄規則
遠國御用支度料之規則

八一九八
五

第一等
左右大臣
第二等
大納言
海陸軍大将
第三等
神祇伯
参議
民部大蔵兵部刑部外務卿
弾正尹

ガラス使用

開拓長官
第四等
宮内卿
集議院長官
大學別當
春宮傅
留守長官
民部大藏兵部刑部外務大輔
彈正大弼
海陸軍中將
第五等
神祇大輔
宮内大輔
集議院次官
大學大監
皇（太后宮）皇后宮春宮大夫
知府事
留守次官
開拓次官
大辨
民部大藏兵部刑部外務少輔
彈正少弼
第六等

ガラス使用

神祇少副
宮内少輔
大學少監
中　辨
民部大藏兵部刑部外務少丞
刑部大判事
彈正大忠
海陸軍少将

第七等

神祇大祐
宮内大學大丞

大學大博士
皇太后宮皇后宮春宮亮
春宮學士
大參府事
知縣事
留守判官
開拓判官
少　辨
民部大藏兵部刑部外務權大丞
刑部中判事
彈正權大忠
諸寮頭

ガラス使用

第八等
宮内省大典醫
集議院判官
神祇権大祐
宮内大學権大丞
大學中博士
権大參府事
権知縣事
留守権判官
開拓権判官
太政官大史
兵部大藏兵部刑部外務少丞

刑部少判事
弾正少忠
諸寮権頭
第九等
宮内省中典醫
集議院権判官
神祇少祐
宮内大學少丞
大學少博士
皇太后宮皇后宮春宮大進
少參府事
太政官権大史

民部大藏兵部刑部外務権少丞
弾正権少忠
諸寮助
諸司正

第十等
宮内省侍従
宮内省少典醫
神祇権少祐
宮内大學権少丞
大學校大助教
皇太后宮皇后宮春宮権大進
権少參府事
太政官少史

官位相當表

若シ不相
行守字

	正一位	従一位	正二位	従二位	正三位	従三位
神祇官				伯		大輔
太政官		左右大臣		大納言	参議	大辨
民部省					卿	大輔
司						
大藏省					卿	大輔
寮						
司						
兵部省					卿	大輔
寮						
司						
刑部省					卿	大輔
宮内省					卿	大輔
外務省					卿	大輔
待詔院						
集議院					長官	次官
大學校					別當	大監
彈正臺					尹	大弼
皇太后宮職						大夫
皇后宮職						大夫
春宮坊					傅	大夫
府						知事
藩						大藩知事
縣						
海軍 陸軍				大将 大将		中将 中将
留守官					長官	次官
宣教使						
開拓使					長官	次官
按察使						

ガラス使用

従二位	伯	納言																					将	将			
正三位		参議	卿		卿			卿			卿	卿	卿	長官	別當	尹			傅						長官		長官
従三位	大輔	大辨	大輔		大輔			大輔			大輔	大輔	大輔	次官	大監	大弼	大夫	大夫	大夫	知事	大藩知事		中将	中将	次官		次官
正四位	少輔	中辨	少輔		少輔			少輔			少輔	少輔	少輔		少監	少弼					中藩知事						
従四位	大祐	少辨	大丞		大丞			大丞			大丞 大判事	大丞	大丞	判官	大丞	大忠	亮	亮	亮	大参事	小藩知事	知事	少将	少将	判官		判官
正五位	権大祐		権大丞		権大丞	頭		権大丞	頭		権大丞 中判事	権大丞 侍従 大典医	権大丞	権判官	権大丞 大博士	権大忠			学士	権大参事	大藩大参事	権知事			権判官		権判官
従五位	少祐	大史	少丞		少丞	権頭		少丞	権頭		少丞 少判事	少丞 中典医	少丞		少丞 中博士	少忠	大進	大進	大進	少参事	小藩権大参事 中藩大参事						
正六位	権少祐	権大史	権少丞	正	権少丞	助	正	権少丞	助	正	権少丞	権少丞 少典医	権少丞		権少丞 少博士	権少忠	権大進	権大進	権大進	権少参事	大ハ少参事 中ハ権大参事 小ハ大参事	大参事					
従六位	大史	少史		権正		権助	権正		権助	権正	大解部		大譯官		大助教	大巡察	少進	少進	少進		大ハ権少参事 中ハ少参事 小ハ権大参事						
正七位	権大史	権少史	大録	大祐	大録	允	大祐	大録	允	大祐	大録 中解部	大録	大録 中譯官		大主簿 中助教 大寮長	大疏	権少進	権少進	権少進		中ハ権少参事 小ハ少参事	少参事			大主典		大主典
従七	少		権大	権大	権大	権	権大	権大	権	権大	権大 少解	権大	権大録 少譯		少主 少助 中寮	少巡	大属	大属	大属	大属	小藩権少	大属			権大主典		権大主典

表

若シ不相當ノ時ハ位署書ニ
行守ノ字ヲ記シテ分ツヘシ

権少参府事
太政官少史

ガラス使用

大進

位	祐	史	丞		丞			丞			丞	丞 丞	丞	士	忠	進	進	進	事	事 事 事	事		
従六位	大史	少史		権正		権助	権正		権助	権正	大解部		大譯官	大助教	大巡察	少進	少進	少進		大ハン権少参事 中ハン少参事 少ハン権大参事			
正七位	権大史	権少史	大録	大祐	大録	允	大祐	大録	允	大祐	大録 中解部	大録	大録 中譯官	大主簿 中助教 大寮長	大疏	権少進	権少進	権少進		中ハン権少参事 小ハン少参事	少参事	大主典	大主典
従七位	少史		権大録	権大祐	権大録	権允	権大祐	権大録	権允	権大祐	権大録 少解部	権大録	権大録 少譯官	少主簿 少助教 中寮長	少巡察	大属	大属	大属	大属	小藩権参事	大属	権大主典	権大主典
正八位	権少史	主記	少録	少祐	少録	大属	少祐	少録	大属	少祐	少録	少録	少録	大得業生 少寮長	少疏	権大属	権大属	権大属	権大属		権大属	少主典	少主典
従八位	史生	官掌	権少録	権少祐	権少録	権大属	権少祐	権少録	権大属	権少祐	権少録	権少録	権少録	中得業生 大寫字生	巡察属	少属	少属	少属	少属		少属	権少主典	権少主典
正九位	官掌		大令史	大令史	史生	少属	大令史	史生	少属	大令史	史生	史生	史生	少得業生 中寫字生	史生	権少属	権少属	権少属	権少属		権少属	史生	史生
従九位			少令史	少令史	省掌	権少属	少令史	省掌	権少属	少令史	省掌	省掌	省掌	按掌 少寫字生	臺掌	史生 職掌	史生 職掌	史生 坊掌	史生		史生		
大初位																							
少初位																							

民部大蔵兵部刑部外務権少丞

弾正権少忠

諸寮助

諸司正

大博　少博　[illegible]

[illegible]

大博　少博　[illegible]

大博　少博　[illegible]

[illegible]

大博　少博　大[illegible]

大博　少博　大[illegible]

大講　中講　[illegible]

大博　少博　大祢　権大祢　[illegible]

[illegible]

刑部省大解部

外務大譯官

弾正臺大巡察

諸寮権助

諸司権正

第十一等

大参縣事

神祇官大史

大學少授中助教

皇太后宮皇后宮春宮少進

太政官権少史

六省大録

刑部省中解部
外務省中譯官
弾正臺大疏
諸司大主典
諸寮允
諸司大佑

第十二等

大學校大主簿少助教大寮長
皇太后宮皇后宮權少進
少参縣事
六省權大録
刑部省少解部
外務省少譯官
弾正臺少巡察
職坊府大屬
諸司權大主典
諸寮權允
諸司權大祐

第十三等

神祇官少史
大學校少主簿中寮長大得業生
諸縣大屬
太政官主記
六省少録

ガラス使用

彈正臺少疏
職坊府權大屬
諸司少主典
諸寮大屬
諸司少佑
第十四等
諸縣權大屬
太政官官掌
六省權少録
大學校少寮長中得業生大寫字生
彈正臺巡察屬
職坊府少屬
諸司權少主典

諸寮權大屬
諸司權少佑
第十五等
神祇官史生
諸縣少屬
職坊府權少屬
六省集議院大學校彈正臺史生
職坊留守官開拓
大學校少得業生中寫字生
諸寮少屬
諸司大令史
第十六等分三等
一等

神祇官官掌
諸縣權少屬
省掌
院掌
校掌
臺掌
職掌
坊掌
大學校少屬寫字生
府縣史生
諸寮權少屬
諸司少令史
二等
使部
仕丁
三等
官省寮司諸局附屬

官録定則

	現米
第一等	千四百石
二等	千石
三等	七百石
四	六百石
五	五百石
六	四百廿石
七	三百四十石
八	弐百七十石
九	弐百石
十	百三十石
十一	八拾五石
十二	六拾七石
十三	五十石
十四	三拾三石
十五	弐拾六石

第十六等分三等

一等	二十石
二等	十五石
三等	十二石

官録渡方定則

一 官録者一ヶ年ノ月数ニ割合隔月廿二日ヨリ三日ノ間ニ遣方ニ可渡事

下ケ札

當八月ニヶ月分去渡シ九月ヨリ隔テ十月去渡シ其後ハ則本文之通去渡事

但作余ニ免共十五日前後ヲ以一ヶ月半ヶ月之分ヲ可定事

一 等外之録者十石ト七石二等ニ定ムヘシ

一官禄金渡シハ前月十日廿日晦日平均ノ相場
ヲ以可渡事
但米ヲ願フ者ヘハ渡シ日十日前ニ出納司ヘ可
申出第一等ヨリ六等迄ハ四分ノ一ヲ七等ヨリ
十等迄ハ三分ノ一第十一等ヨリ以下半数浅艸
御蔵ニ於テ賜ヒ最寄米ノ都合ニ寄ル所着皆
金ヲ以可賜支
一遠國在勤或府縣共金渡前月ニ於其管轄場
所ノ相場ヲ以可渡事
但遠國在勤或府縣共他ノ管轄ニ於テ請取之
義モ其預ル所ノ證書於無之者一切不相渡
譬右證書ヲ以一時取換ヲ請ト雖モ速ニ交ヘ
ニ可渡事
一病氣引其處ニ於テ養生中職務ヲ免ゼラレ
ルハ官禄ヲ賜事
但日数百日外ニ至テハ職務ヲ免ゼラレ
共支禄不賜事
一願済タリ共帰國或他行等之者ヘハ其日数
官禄差省キ候事
一他ノ地ニテ職務拝命設スト雖モ其職ヲ
奉セサル日官禄不賜事
一使部仕丁ハ第十六等ノ三等ヲ以可賜事
一准スルノ官禄ハ本官四分ノ三心得勤ハ三分
ノ三試補ハ半数ヲ賜ル事
一出仕官禄ハ
勅任官 奏任官判任官共下等ヲ以可賜事
一萬一請取過等有之節者速ニ返納可致
若遅ゝニ及ル節者翌月渡リ官禄ノ内ヨリ
引去可賜事
一役義ヲ免ゼラレテ御用有テ召帰藩見合帰（滞ッ）
府可致在京ヲ命ゼラレシ者ヘハ本帰府中元官

国立国会図書館　タイトル『賀茂社記録. 第83冊』 請求記号 832-305　ガラス使用

孫ノ三分ノ一ヲ可賜事

一官中之者病死之節若為夫手當三ヶ月分官禄ヲ賜事

一官禄ヲ給場所ヨリハ定則日限ノ場所毎月當省ヘ可達事

右之通確定之事

巳八月　大藏省

遠國御用支度料之規則

第一二等
一金四百両
此訳主人并帯刀七人小者七人之支度其外長棒駕篭一挺長持三棹両掛笠籠四荷修復料
上下十五人
馬一疋

第三四等
一金二百二十両
此訳主人并帯刀六人小者五人之支度其外長棒駕篭修復長持二棹両掛笠篭三荷之料
上下十二人
馬一疋

第五六等
一金百三十両
此訳主人并帯刀四人小者四人之支度其外長棒駕篭修復長持一棹両掛笠篭三荷之料
上下九人
馬一疋

第七八等
一金八十両
上下五人
馬一疋

此訳主人并帯刀二人小者二人之支度其外切棒駕篭
修復両掛笠篭四荷之料
第九十等
一金六十両　上下四人
此訳主人并帯刀二人小者一人之支度其外切棒駕篭修
復両掛笠篭三荷之料
第十二十三等
一金四十両　上下三人
此訳主人并帯刀一人小者一人之支度其外切棒駕篭修
復両掛笠篭二荷之料
第十三十四等
一金三十両　上下二人
此訳主人并小者一人之支度其外宿駕篭修復両掛
一荷之料
第十五等
一金二十両
此訳主人之支度但百里外之御用ニ付テハ小者一人之旅
費両掛一荷之人足賃可賜事
但早追ヲ以御用相勤ル節ハ宿駕篭可賜事
第十六等分三等
一等金十五両　二等金十三両
三等金十両
此訳主人之支度但百里外之場所ニ付テ物持人足一人
ヲ可賜最御用之次第ニ寄リテハ御吟味ノ上二人ヲ可賜事
但一等之者ハ格別之御用柄ニ付テハ小者一人ノ旅費可賜
事
一等外之者ハ金七両ト五両ト二等ニ定ム最百里外ニ候
共人足ハ不賜併格別遠方之場所ニ於テハ別段之御詮
議可有之事
一遠國御用ニテ前書之通定額ヲ賜リ右御用六十日
以内ニ相済其後六十日以内ニ亦御用ニ付命有共支度料
ハ不賜六十日以上二百日迄ノ内ニ又御用ニ付命ル節者定数
三分ノ二二百日以上ニ付テ猶定額之通可賜事

ガラス使用

但百廿日以上ニ御用ニ掛リ候者ハ本御用ゟ
余ヶ節ハ本文ニ准シ可賜最初度ヨリ遠方場所ニ分テ
本文六十日以内ニ候共其遠方丈ヶノ里数定額ニ准シ可賜事

一右定額ハ百里外二百五十里迄ノ里数ニ賜ル廿五里内ハ不賜
廿五里外五十里迄ハ三分ノ一五十里外百里迄ハ半数ヲ可賜事
但二百五十里外ハ右ニ准シ増可賜事

一巡回御用ハ前件往返里数ヲ定則トシ最取調筋等も
可有之并百五里之割合ヲ以可賜事
但日数四十日以上百日迄ヲ定額トシ十日以内ハ不賜十日
外廿日迄ハ三分ノ一廿日外四十日迄ハ半数ヲ不賜事

一遠国御用着三十日目ヨリ都テ手賄之筈
但三十日之間ハ旅中ノ振合ヲ以旅籠料而已入費ニ應シ可
賜リ事

一御用先御役宅御渡ニ可相成事
但御役宅無之場所ハ分限ニ應シ宿代賜リ方左之通
最着三十日ノ間ハ旅籠料可賜并宿代ハ可賜事

下ケ九

一遠國御用先三十日過候得者第十二等以下之者江為

下ケ九

月手當左之通可賜候事
但在勤ト斗ニ余々ヘハ不賜候事
第十一十二等　一ヶ月金六両
第十三十四等　〃　五両
第十五十六等　〃　四両
但等外共
右之通候事

一第一二等　一ヶ月金三十両
一第三四等　〃　二十両
一第五六等　〃　十五両
一第七八等　〃　十二両
一第九十等　〃　十両
一第十一十二等　〃　八両
一第十三十四等　〃　六両
一第十五等　〃　五両

ガラス使用

一第十六等　〃四両

一等外之者　〃三両

一家族引纏ノ者ハ家族ノ人数ニ不拘主人之身分ニ応シ金之旅費而已可賜事

一旅費之定額左之通

一第一二等　一日御手当　金二両二分

一〃三四等　〃二両

一〃五六等　〃一両一分

一〃七八等　〃一両

一〃九十等　〃三歩

一〃十一十二等　〃二分一朱

一〃十三十四等　〃一分一朱

一〃十五十六等　〃一分

但御用柄ニ寄ハ者一人召連候節ハ金一分一朱

一等外之者　金二朱

一旅籠料　泊永二百文　昼永百文

但上下之差別無之事

一乗馬　泊永四百文　昼永二百文

右二ヶ條ハ宿駅ヘ及布告候事

一従人足東京ヨリ西京迄一人ニ付　金三両

（凡見込）

但

長棒駕籠　一挺　人足六人

切棒駕籠　一挺　〃三人

垂駕籠　一挺　〃二人

両掛笠籠竹馬共　〃二人宛

長持　一棹　〃五人

右之通ニ候事

東海道
一東京ヨリ西京迄川越賃左之通

人	一人	金二分
馬	一疋	〃一両
長棒駕籠一挺		〃一両二分
切棒	〃	〃一両一分
雲	〃	〃一両
両掛	一荷	〃二分
駕籠竹馬		〃二分充
長持	一棹	〃一両二分

一旅費ハ都テ一日十里詰メ定之事
一従人足東海道之外ハ一日一人弁永百五十文充
一第七八等之分ハ長棒駕籠願次第御聞届可相成候
得共費用ハ都テ不賜事
一外國御用支度料ハ二倍日當御手當ハ一倍下賜其他
船賃並賄共御入用ニ相立可申事
一旅費御手當ハ五里以上ヨリ相當可賜候五里以内ニ候
共一泊以上之御用ニ候ハヽ旅籠料（并日當御手當ハ可賜事）
一願済タリ共都テ私用之旅行ハ旅費不賜候事
一官外之華族御用ニテ旅行ノ節ハ三位以上ハ第五等
以下ハ第七等之規則ヲ以可賜事
一急御用ニテ早追ヲ以相越候共都テ定額之外ハ不賜
候得共切棒駕籠ハ六人充雲駕籠ハ四人充ニ増
可賜事
一支度旅費共定額ヲ以賜リ切リ従者減省不體
裁ニ無之分ハ勝手次第之事
但御国内海路通行モ同様最寄ノ船ニ乗組候
節ハ人馬賃ハ不賜且食料ヲモ賜候節ハ旅籠
料并不賜日當御手當而已可賜事
一準官ノ職務及心得之職務ハ一等次之定則試
補ハ二等次ノ定則ヲ以可賜事
一従者ヲ増或荷物ヲ増等之儀不相當ニ無之分
御聞届可相成候得共費用ハ都テ不賜事
一職務ヲ免帰国之者ヘハ第一等ヨリ第六等迄

八年数第七等ヨリ第十等迄ハ三分ノ二第十一等
ヨリ第十四等迄ハ四分ノ三其以下ハ定則之通旅費
可賜事

一御用ニテ今ニ未渡旅費共未渡候後御都合ニても
有之ニ付免ル者ハ未渡御手数ヲ賜ル其餘
並旅費共速ニ返納可致事
但病氣其外等ニテ自分ヨリ願ニ依テ既
免ル者ハ未渡御　既旅費共悉皆返納
可致事

右之通確定ル事

巳八月

大蔵省

ガラス使用

832
97
305

帝國圖書館藏

ガラス使用